

2012年度親子ネット総会に寄せて

2012年度親子ネット総会のご案内を頂きありがとうございます。

本日は先約があり残念ながら欠席をさせていただきます。

親子ネットが5年目を迎えたと同じ、正直複雑な思いがしております。数年前に私は、誰にも相談できず個人的な問題として受け止め、人知れず苦しんでいる人が多くいらっしゃる事を知り、国会議員としてこんな悲惨な状況を救うための法整備をなんとしても作らなければいけないという思いで活動を続けて参りました。

会がこのように長く続くことは、本来ならば大変喜ばしいことではあります。同時にこんなにも心を痛めている人が引き続き絶えることがないという現実も直視しております。勿論、このような団体で活動されている方はごく一部であり、誰にも相談をできずに未だにたった一人で悩んでおられる方も多くいらっしゃることでしょう。またそれらを苦しめて最悪の結末を迎えてしまう方もいない事はありません。

しかしながら今ではマスコミ等でも多く取り上げられるようになり、国民の多くの方が知る問題となりました。これらの報道等は一人で悩んでいる方達への指南にもつながるのではないのでしょうか。これはひとえに当事者でもありながら、それぞれの団体で活動しておられる皆様の多大な努力と信念の結実だと心から敬意を表したいと思えます。

私も国会議員としてやるべき法整備や仕組みづくりに引き続き取り組む所存でございます。そしてまずそのためには政治を正常化させ、信頼を得ることが私の使命と思っております。

皆様のご健勝をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

2012年9月1日

衆議院議員 下村博文